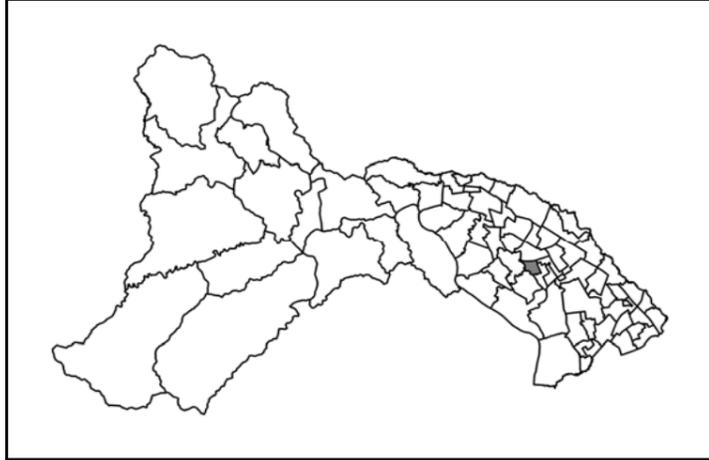


○地区を構成する町丁

【中央区】上溝、陽光台1丁目～5丁目

○位置図



○地区自治会連合会名(自治会名)

光が丘(陽光台1丁目, 自治会法人松葉町, 自治会法人朝日が丘, 自治会法人若葉, 自治会法人陽光台5丁目), 上溝(自治会法人本久)

○地区概況

台地(上段)にあり、地区の西端は段丘崖である。ほとんどが住宅地であり、一戸建住宅が多い。北端は県道57号相模原大蔵町線に、東端は県道507号相武台相模原線に接する。

○建物数・人口

建物	区分		建物(棟数)
	区分	棟数	
建物	木造(昭和55年以前)	674 棟	
	木造(昭和56年以降)	1,295 棟	
	非木造(昭和55年以前)	84 棟	
	非木造(昭和56年以降)	283 棟	
	合計	2,336 棟	
人口	区分		人口(人)
	0~4歳	278 人	
	5~64歳	5,192 人	
	65歳以上	2,042 人	
	合計	7,512 人	

○所見

- ・全体に整然とした区画の住宅地であるが、生活道路は狭いところも見られる。
- ・住宅地には土地が低く窪んだところがある。
- ・富士山の大規模噴火時には2~30cmの降灰が予測されており、その場合、道路・鉄道の通行不能をはじめ、停電や取水停止など重大な被害を受ける。

○防災関連施設

市役所、まちづくりセンター、出張所等の主な公共施設	
警察署	星が丘交番
消防署	
消防団詰所	
病院等	
主な災害時要援護者施設	セルフサポートうさぎ畑, セルフサポートねこの手, たんぼぼ, プリントショップピコ, グリーンヒル丸崎B(ムート上溝), くつろぎの家陽光台, アゼリア・あいしま相模原, ひまわり工房, 相模原市立第三陽光園, 相模原市立陽光園, 第一陽光園, 第二陽光園, 中央療育相談児童発達支援事業所, カムイン.ワン
幼稚園、保育園	陽光台保育園
学校、大学	陽光台小学校
避難所	陽光台小学校
※洪水時避難所兼用	
洪水時避難所	
広域避難場所	
防災備蓄倉庫	陽光台小学校
※広域避難場所対応	
臨時ヘリポート	

○地震被害予測結果

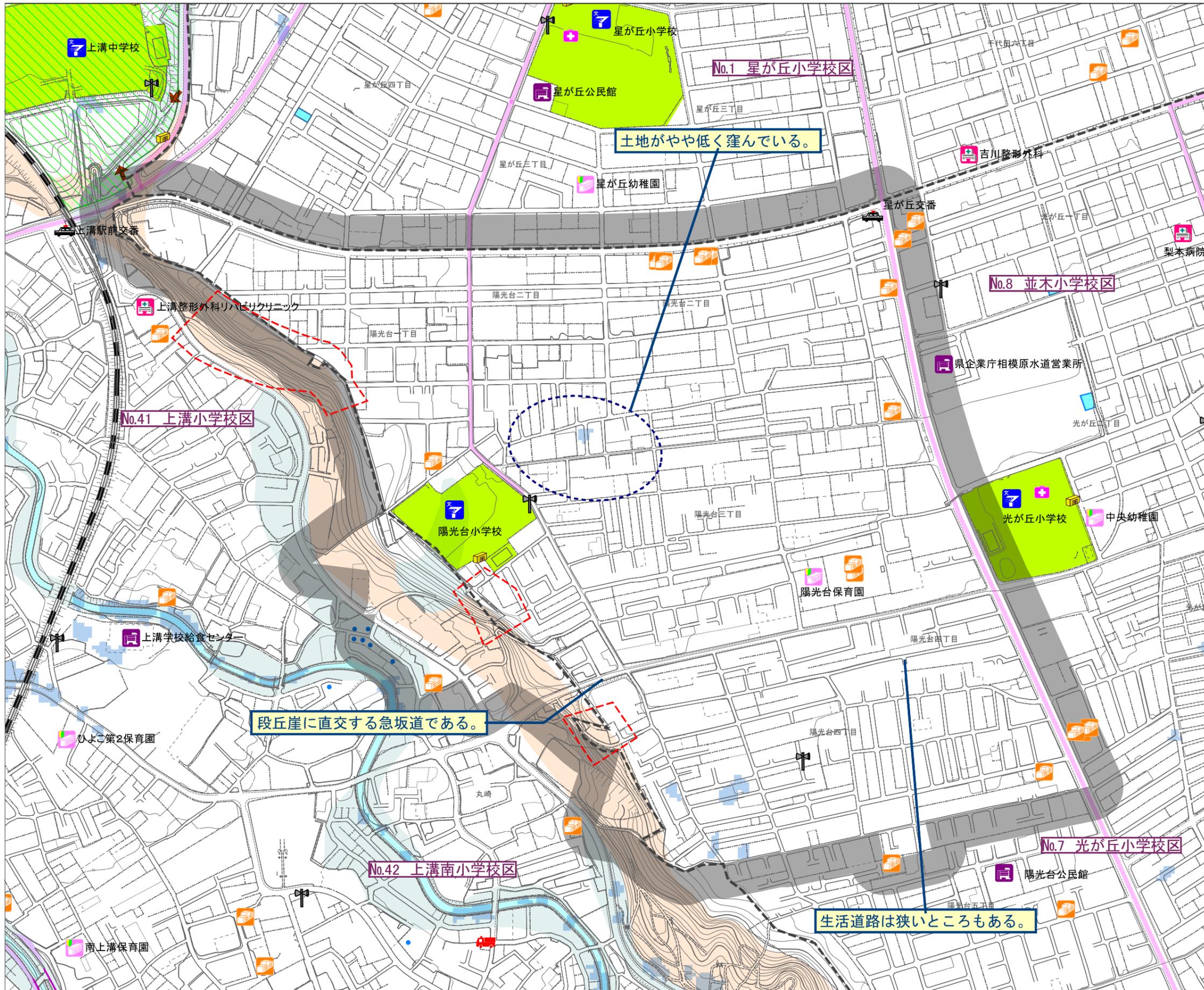
	東部直下地震		西部直下地震		大正関東タイプ地震	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	121 棟	5.2 %	39 棟	1.7 %	17 棟	0.7 %
建物焼失	44 棟	1.9 %	3 棟	0.1 %	0 棟	0.0 %
死者	8 人	0.1 %	2 人	0.0 %	1 人	0.0 %
閉込者	35 人	0.5 %	12 人	0.2 %	5 人	0.1 %
重傷者	8 人	0.1 %	3 人	0.0 %	1 人	0.0 %
軽傷者	53 人	0.7 %	31 人	0.4 %	20 人	0.3 %
避難所避難者(当日)	320 人	4.3 %	110 人	1.5 %	57 人	0.8 %
避難所避難者(1週間後)	650 人	8.7 %	397 人	5.3 %	284 人	3.8 %

○災害危険度評価

危険度評価項目	→危険度が高い
水害	
土砂災害	
地震による地盤災害	
地震による建物被害、火災	

○近年の主な災害履歴

なし



凡 例

防災関連施設等

	市役所、まちづくりセンター等
	公民館、主な公共施設等
	警察署、交番、駐在所
	消防署
	消防団詰所
	病院等
	主な災害時要援護者施設
	幼稚園、保育園
	学校、大学
	避難所・洪水時避難所
	広域避難場所
	広域避難場所への車両進入可能箇所
	救護所
	防災備蓄倉庫
	ひばり放送塔
	雨水調整池
	臨時ヘリポート
	災害時協力井戸
	緊急輸送路
	小学校区境界
	地区自治会連合会境界

地形分類

	山地・丘陵地
	低地
	台地
	台地上の浅い谷
	段丘崖
	山麓堆積地形・扇状地
	人工地形

災害履歴

	浸水があったところ
	土砂災害があったところ

災害危険箇所等

	重要水防区域
	浸水想定区域(河川氾濫)
	浸水想定区域(内水)
	浸水被害警戒地域
	土石流危険渓流
	土石流危険区域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所

書き込み欄

みなさんが知っている防災の情報を記入しましょう(例: 浸水しやすいところ、防火水槽の位置など)



1:5000

